

平成 28 年度 関東支部運営委員会（第 2 回） 議事録

日 時：平成 28 年 10 月 7 日（金） 14：00～17：00				会 場：地盤工学会会館				
支部長	龍岡 文夫	○	副支部長	大野 昌二	×	副支部長	田中 誠	○
副支部長 発表会 G リーダー	北誥 昌樹	×	副支部長	青木 雅路	×	顧問	石原 研而	○
顧問	太田 秀樹	○	顧問	國生 剛治	×	監事	佐藤 謙司	×
監事	石井 武司	○	幹事長	峯岸 邦夫	○	副幹事長	吉田 潔	○
副幹事長	石川 敬祐	○	山梨県 G リーダー幹事	後藤 聡	×	茨城県 G リーダー幹事	松島 亘志	×
栃木県 G リーダー幹事	西村 友良	×	群馬県 G リーダー幹事	若井 明彦	×	神奈川県 G リーダー幹事	森川 嘉之	○
千葉県 G リーダー幹事	若月 洋朗	○	埼玉県 G リーダー幹事	川本 健	○	研究委員会 G リーダー幹事	渡邊 康司	×
会員 SG リーダー幹事	鈴木 亮彦	×	会員 SG リーダー幹事	田中 剛	×	栃木県 幹事（代理）	清木 隆文	○
事務局	青木 美智子	○						

○：出席予定，×：欠席予定，△：遅刻予定，空欄：未定

1. 前回議事録の確認

- 平成 28 年度第 1 回運営委員会議事録（6/9）

【別紙－1】

→確認の上，承認された。

2. 最近のスケジュール

- 第 13 回地盤工学会関東支部発表会 Geo-Kanto2016：平成 28 年 10 月 21 日（金）
- 平成 28 年度第 1 回評議員会：平成 28 年 11 月 1 日（火）
- 特別講演会「首都圏で展開する JR 東日本のプロジェクトとその地盤工学的課題」

*評議員会後に開催

→各スケジュールを確認した。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

- (1) 平成 28 年度本部支部連絡協議会（9/13 開催）報告

【別紙－2】

→本部・支部連絡協議会の状況を説明し，各支部の取り組み事例を紹介した。

- (2) 平成 28 年度学会賞候補ご推薦のお願い

【別紙－3】

→今年度は関東支部からの推薦は無いことを確認した。

- (3) 「地盤工学会誌」11・12月号（合併号）→例外的に 12 月 1 日発行

- (4) 地盤工学会誌 H29. 3号への原稿お願い

【別紙－4】

→特集テーマ [技術の継承と教育]，地盤工学会の取り組みの中で関東支部の事例紹介の記事依頼があった。依頼内容は GeoKanto における学生企画に対するものであるが，ここ数年は実施していないことから，会員サービス G の若手技術者交流会の内容の Newsletter の報告記事の内容を引用して報告する。

- (5) 「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い

【別紙－5】

→ [事業企画賞] に該当する案件がある場合には，10 月中に事務局へ必要書類を提出することとした。

→審査員は、企画総務 G 幹事の川原井裕子氏とする。

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

(1) 平成 28 年度支部役員の変更・交代

【別紙-6】

→赤字表記の役員が、変更した役員であることが説明された。

(2) 平成 28 年度 地盤工学会関東支部賞の募集

【別紙-7】

→本年度の支部賞の募集内容やスケジュールが確認され、該当する案件がある場合には応募していただくよう周知することが確認された。

(3) 関東支部ホームページリニューアルについて

【別紙-8】

→ホームページリニューアルの業務が完了したことが報告された。なお、その際の立会検査や業務完了報告書の受理は、峯岸幹事長が対応した。

(4) 寄附金／外部資金等の内規

【別紙-9】

→次回、支部評議員会にて承認を得て、施行することが確認された。

(5) 極大地震時における表層地盤の強い非線形現象とその影響に関する研究委員会への寄付

【別紙-10】

→寄付内容が確認され、後日学会へ持参される。

(6) 大里様からの依頼：火山由来委員会報告書転載許諾願い

【別紙-11】

→内容が確認され、承認された。

(6) 出前講座依頼：大田区開催の住宅フェア（一社）東京都建築士事務所協会

【別紙-12】

→関東学院大学の若松先生に対応していただくことが報告された。

(7) GeoKanto2017 栃木と今後の発表会運営体制について

【別紙-13】

→GeoKanto のタイムスケジュール（実施工程）を次回の運営委員会までに整理する。その際には、2018 年の開催までのスケジュール管理とする。

→2017 のグループリーダーは、H28.12 月の次回運営委員会にて決定する。なお、龍岡支部長より、北詰副支部長（発表会 G リーダー）に次年度の発表会 G リーダーに関して相談する。

→2017 の各部会長は、H28.12 月の次回運営委員会にて決定する。なお、幹事長・幹事が各部会長に次年度の部会長候補者の意見を伺い、栃木県 G と協議の上、決定する。

→前年度の部会長は、次年度はアドバイザーとして参画し、継続性を持たせる必要がある。

→2018 年は東京開催とする。その際の実行委員は追加招集を可能とする。

→2018 年の東京開催時には、ヤングセミナー（若手技術者の特別セッション）を設けてみては？との企画提案があった。

各県グループに 2019 年の開催の希望があるか、2018 年の第一回運営委員会の開催時期に問い合わせる。

(8) 学会 70 周年・平成 31 年度（2019 年度）本部・研究発表会について

【別紙-14】

→2017 年 2 月（2016 年度最後の運営委員会）にて実行委員長を決定する。

→2017年4月より、実行委員会が動けるように組織体制を整備していくことが確認された。

(9) 平成28年度予算執行状況(9月末現在)

【別紙-15】

→内容が確認され、支出欄の(公3)1講習会事業費の県Gの項目を次回より各県Gに細分化してわかりやすくする。

5. メール審議決定事項

(主催) 7/21 栃木県グループ「関東・東北地方豪雨に伴う被災地の復旧工事現場の見学会」

(後援) 7/30 土木学会地下空間研究委員会(主催) 夏休み親子現場見学会

(共催) 8/3 土木学会関東支部群馬会 地震災害講習会

(主催) 9/28 千葉県グループ現場見学会

(共催) 11/9 " 彩の国 " 市民科学オープンフォーラム

(協賛) 12/7-8 第8回メタンハイドレート総合シンポジウム(CSMH-8)

→メール審議にて承認されたことが報告された。

6. 開催結果、進捗状況の報告(前回運営委員会以降、開催分を記載)

(1) 群馬県グループ「八ッ場ダム現場見学会」7/4 参加者:40名【開催済】

(2) 栃木県グループ「関東・東北地方豪雨に伴う被災地の復旧工事現場の見学会」7/21
参加者:20名【開催済】

(3) 後援行事:土木学会地下空間研究委員会(主催)夏休み親子現場見学会 7/30【開催済】

(4) 共催行事:土木学会関東支部群馬会 地震災害講習会 8/3【開催済】

(5) 千葉県グループ現場見学会 9/28【開催済】

(6) 会員サービスグループ「ジオ散歩」10/15【開催予定】

(7) 共催行事:埼玉県グループ「彩の国 " 市民科学オープンフォーラム」11/9【開催予定】

(8) 神奈川県グループ「神奈川野外巡検」11/12【開催予定】

(9) 神奈川県グループ「地盤工学会セミナー」11/14【開催予定】

(10) 群馬県グループ「学生向けのボーリングコア視察・勉強会」11/22【開催予定】

(11) 会員サービスグループ「ソイルストラクチャーコンテスト」11/26【開催予定】

(12) 協賛行事:産総研「第8回メタンハイドレート総合シンポジウム(CSMH-8)」12/6-7
【開催予定】

→開催結果および開催予定行事の内容が報告された。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

(1) 会員サービス G

【別紙-16】

→ジオ散歩は定員に達し募集終了、ソイルストラクチャーコンテスト(11/26に予定)

(2) 茨城県 G

【別紙-1】

(3) 栃木県 G

【別紙-17】

→上期の事業報告および下期の事業計画が報告された。

→開催報告等を執筆した際のCPDポイントの付与に関しては、Newsletter編集業務という位置づけで対応することが確認された。

→GeoKanto2017の実施日は、2017.11.17(金)を予定している。会議室は、5部屋(各定員200名、150名、70名、60名、60名)を予約している。会場費の支払いは、平成29年4月

末である。その他の各種備品は、支部発表会後に支払う予定との報告がなされた。

(4) 群馬県 G 【別紙-18】

- >上期の事業報告および下期の事業計画が報告された。
- >学生向けのボーリングコア観察・勉強会は学会主催行事として承認された。

(5) 山梨県 G 【別紙-1】

(6) 千葉県 G 【別紙-19】

- >年度予算を超過する状況であることが報告された。現時点で行事を中止することはできないので開催はする。また、今年度の収支が赤字になる見込みである。
- >各県 G の予算の執行状況を精査し、赤字とならないように調整を行う必要があることが指摘された。

(7) 埼玉県 G 【別紙-20】

- >上期の事業報告および下期の事業計画が報告された。

(8) 神奈川県 G 【別紙-21】

- >上期の事業報告および下期の事業計画が報告された。

(9) 研究委員会 G 【別紙-22】

- >各研究委員会の前回以降の活動状況が報告された。

(10) 支部発表会実行委員会 【別紙-23】

- >GeoKanto2016 の実施内容が報告された。

(11) 企画総務 G 【別紙-24】

- >第 2 回委員会の内容が報告された。

8. その他

(1) 退会・等級変更届：なし

(2) 平成 28 年度第 2 回評議員会，平成 29 年支部総会の特別講演会に関して

- >清木先生より，[レアメタル等の鉱物資源]に関する提案があり，龍岡支部長へ情報提供先を連絡することとなった。
- >石原顧問より，[経産省：資源エネルギー庁 石油備蓄基地の強靱化プロジェクト]に関する提案がなされた。但し，経産省の担当者は事務屋であるため対応が難しいかもしれない。
- >龍岡支部長より，講演テーマの情報提供の依頼がなされた。講演できるプロジェクト案件をご存知の委員は，龍岡支部長へメール報告を行う。

(3) 次回運営委員会開催日程

平成 28 年 12 月 5 日 (前年度は，平成 27 年 12 月 15 日に開催)

以上
文責 石川